

鶴見大学紀要

第59号

第2部 外国語・外国文学編

目 次

“A True Prototype of the United States of America
—Cosmopolitan, Tolerant, Christian?”: Changing
Memories about the Pilgrims from the 19th
Century to the Turn of the 20th Century
..... 鈴木周太郎 (1)

Read and Run: Xreadingを利用した
Tsurumi English Reader Marathonを振り返る
..... 菅野素子、Kevin Miller (21)

研究記録..... (49)

鶴 見 大 学

令和4年2月

THE BULLETIN OF TSURUMI UNIVERSITY
VOLUME 59

PART 2

STUDIES IN FOREIGN LANGUAGES AND
LITERATURE

CONTENTS

Shutaro Suzuki: “A True Prototype of the United States of America
—Cosmopolitan, Tolerant, Christian?”: Changing
Memories about the Pilgrims from the 19th
Century to the Turn of the 20th Century

Motoko Sugano and Kevin Miller: Read and Run: Tsurumi English
Reader Marathon from
2016 to 2021

FEBRUARY 2022

鶴見大学紀要

第59号

第2部 外国語・外国文学編

鶴見大学

研究記録

(2021年1月～12月)

著書（共著）

鈴木周太郎「合衆国憲法」「フェデラリストと反フェデラリスト」「ジェファソニアン・デモクラシー」「1812年戦争」「市場革命」「北部の改革運動」「モンロー・ドクトリン」「アボリショニズムからセネカフォールズへ」梅崎透・坂下史子・宮田伊知郎編『よくわかるアメリカの歴史』ミネルヴァ書房, pp. 22-33, 36-37, 40-41, 2021年6月

定期刊行物等に掲載された論文

富岡悦子「植物詩の世界—ドイツと日本の詩に見られる薔薇の表象
後編」『比較文化研究』第23号, 鶴見大学比較文化研究所, 2021年3月

富岡悦子「ツェラン1960年代詩論(2)」『午前』第19号, 午前社, 2021年4月

菅野素子「未翻訳の英語圏文学作品をどのようにして英語で読ませるか—Katherine Mansfield “The Garden Party” と Witi Ihimaera “This Life Is Weary” を取り上げた授業を振り返る」『英語学論説資料 第6分冊 英語教育』第53号(2019年度分), 論説資料保存会, 2021年6月(再掲)

Miller, Kevin “Is the Sedgeford Hall Portrait Evidence of a Crime?” *Tsurumi Review*, No. 51, 2021年9月

草薙優加、深谷素子、小林めぐみ「英語多読授業のオンライン実践報告：Zoomと電子書籍の効果を探る」『JAILA 第9回全国大会 proceedings』日本国際教養学会(JAILA), <https://jaila.org/activity/taikai20210313/proceedings20210313/jaila-proc-009-16-20210313.pdf>, 2021年9月

富岡悦子「ツェラン1960年代詩論(3)」『午前』第20号, 午前社, 2021年10月

口頭発表

草薙優加、深谷素子、小林めぐみ「英語多読授業のオンライン実践報告」

日本国際教養学会 (JAILA) 第9回全国大会 (オンライン開催), 配信日 2021年3月13日～2021年3月20日

木村利夫「Louis Sachar, *Marvin Redpost: Why Pick on Me?* が提示する「いじめ」の打開策」Challenged / Challenging Children 表象研究会 (第3回), 立命館大学 (Zoomによる遠隔での発表), 2021年3月21日

Kimura, Toshio “The Transformative Power of Personal Accounts in Children’s Literature.” The 25th Biennial Congress of the International Research Society for Children’s Literature (IRSL), Santiago, Chile (Online presentation with Zoom), 2021年10月22日

翻訳

富岡悦子「2021 海外詩特集「ドイツ 薔薇の詩アンソロジー」翻訳と解説」『饗宴』第91号, 林檎屋, 2021年12月

書評

富岡悦子「「周縁」と「カノン」—ルーマリア領ブコヴィナのユダヤ系ドイツ人たちとゲーテ 藤田恭子著『東欧文学の多言語的トポス』『フラッシュエンポスト』第42号, ゲルマニスティネンの会, 2021年5月

富岡悦子「ドイツ文学のあらたな星座—金志成編著『さまざまな一年』」『図書新聞』3504号, 武久出版, 2021年7月

富岡悦子「豊饒な空虚—宗田とも子連作詩「海岸廻り 旧植物園跡地」を読んで」『ダンブルウィード』第9号, ダンブルウィードの会, 2021年8月

講演

富岡悦子「ツェランの Rilke 受容」詩と哲学のあいだ研究会 (Zoomによるオンライン開催), 2021年7月24日

- 深谷素子「英語多読オンライン授業指南：ラポール形成のための個別指導と、Padlet によるクラスコミュニティづくり」第 43 回岡山英文学会大会, 特別シンポジウム「コロナ禍における対面&オンライン英語多読授業の活性化」, 岡山大学 (オンライン開催) 2021 年 10 月 2 日
- 草薙優加「多読授業における発信・相互交流型アクティビティの紹介 — 新型コロナウイルス感染拡大を踏まえて —」第 43 回岡山英文学会大会, 特別シンポジウム「コロナ禍における対面&オンライン英語多読授業の活性化」, 岡山大学 (オンライン開催) 2021 年 10 月 2 日

ホームページ開設

- 草薙優加、深谷素子、小林めぐみ『英語多読で広がる世界—アクティビティ集と英語絵本』英語多読教育研究会 (3ER), <https://www.tsurumi-u.ac.jp/research/20200201/#other>. 2021 年 1 月

その他

- 富岡悦子 (エッセイ)「ペトルルカとの対話」『千年樹』第 85 号, 千年樹の会, 2021 年 2 月
- 富岡悦子 (エッセイ)「私の一茶句鑑賞」『りいの』第 138 号, りいの俳句会, 2021 年 3 月
- 深谷素子 (研究エッセイ)「無意味なものには意味はない—メルヴィルの短編小説「代書人バートルビー」試論」『比較文化研究』第 23 号, 鶴見大学比較文化研究所, 2021 年 3 月
- 富岡悦子 (エッセイ)「愛着と反感と—伊東静雄の詩「水中花」」『詩と思想』第 409 号, 土曜美術出版販売, 2021 年 9 月
- 富岡悦子 (映画批評)「『夢の涯てまでも』—ヴェンダースの愛の叙事詩」『映画芸術』第 477 号, 編集プロダクション映芸, 2021 年 11 月
- 深谷素子「THE GREAT GATSBY 精読教室」『CNN ENGLISH EXPRESS』12 月号, 朝日出版社, pp. 51-67, 2021 年 12 月

鶴見大学紀要投稿規程

(趣旨)

第1条 この規程は、鶴見大学及び鶴見大学短期大学部（以下「本学」という。）において研究または教育に従事する者の成果を紀要に公表することについて定めるものである。

(投稿資格者)

第2条 紀要の執筆者となる資格を有する者は、次に掲げる者とする。

- (1) 本学専任教員
- (2) 本学専任教員との共同執筆者
- (3) 紀要委員会が特に認めた者

(投稿申込者)

第3条 投稿申込者は、前条第1号の者に限る。

(投稿原稿)

第4条 原稿は、未刊行のものに限る。定期刊行物（学術雑誌、商業雑誌、大学・研究所紀要など）や単行本として既刊、あるいは、これらに投稿中の原稿は本紀要に投稿できない。ただし、学会発表抄録や科学研究費などの研究報告書はその限りではない。

(紀要の部編)

第5条 紀要の部編は4種類とし、その邦文および欧文の標題は次のとおりとする。

- 一 鶴見大学紀要 第1部（日本語・日本文学編）
THE BULLETIN OF TSURUMI UNIVERSITY PART 1 (STUDIES IN JAPANESE LANGUAGE AND LITERATURE)
- 二 鶴見大学紀要 第2部（外国語・外国文学編）
THE BULLETIN OF TSURUMI UNIVERSITY PART 2 (STUDIES IN FOREIGN LANGUAGES AND LITERATURE)
- 三 鶴見大学紀要 第3部（保育・歯科衛生編）

THE BULLETIN OF TSURUMI UNIVERSITY PART 3 (STUDIES IN
INFANT EDUCATION AND DENTAL HYGIENE)

四 鶴見大学紀要 第4部(人文・社会・自然科学編)

THE BULLETIN OF TSURUMI UNIVERSITY PART 4 (STUDIES IN
HUMANITIES, SOCIAL AND NATURAL SCIENCES)

(発行の回数)

第6条 紀要は、年度内に1回発行することを原則とし、その時期は年度末3月とする。

(提出原稿)

第7条 原稿の作成は、紀要刊行内規で定められた投稿要綱に従うものとする。

(原稿の提出先)

第8条 原稿は、投稿する部編の紀要委員に提出するものとする。

(原稿の提出締切日)

第9条 原稿の提出締切日は、部編により別に定める。

(編集)

第10条 編集は、紀要委員会が行うものとする。

(別刷)

第11条 50部を超える別刷の費用は、著者が負担するものとする。

(著作権)

第12条 紀要の公開にともなう、複製権および公衆送信権に関わる著作権の行使は、原則として本学に帰属する。ただし、著者が自分の論文等を利用することは差し支えない。

- 二 論文等の全部あるいは大部分を他の著作物等に利用する場合には、その旨を本学に申し出ると共に、出典を明記する。また、一部分を利用する場合にも、文献あるいは図説の下に出典を明記する。
- 三 掲載された論文等の執筆内容が第三者の著作権を侵害するなどの指摘がなされた場合には、著者がその責任を負う。

(公開)

第13条 紀要に掲載された論文等は原則として学内外に公開するものとする。

(事務処理)

第14条 この規程に関する事務は、教育研究支援センター事務部教育研究支援課において処理する。

(雑則)

第15条 この規程に定めるもののほか、紀要発行に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則 この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則 この改正規程は、平成27年4月1日から施行する。

執筆者一覧

鈴木 周太郎	文学部准教授	(米文化)
菅野 素子	文学部准教授	(英文学)
Kevin Miller	文学部准教授	(オーラルコミュニケーション)

鶴見大学紀要 第59号
第2部 外国語・外国文学編

令和4年2月23日 印刷

令和4年2月28日 発行

編集人 菅野素子
発行人 中根正賢
発行 鶴見大学

〒230-8501 横浜市鶴見区鶴見2-1-3
電話 045 (581) 1001 (代)

印刷 株式会社 東ブリ
〒144-0052 東京都大田区蒲田4-41-11
電話 03 (3732) 4155